

■2017年 世界ダウン症の日 啓発ポスター

JDSでは2013年より、啓発のためのポスターを作成しています。
配布・掲示にご協力いただける方は、JDS事務局までご連絡ください。
送料も含め無料です。

玉川明日翔<たまがわ あすか>さん

静岡県浜松市在住の中学1年生
(13歳)。

動物が大好きで、小学校4年生から乗馬を習っています。速足をしている時の気持ちよさそうな表情が印象的です。飼っている犬(柴犬)とはだれよりも心が通じているそうです。手紙や文を書くことも大好きで、小学6年生で書いた「やさしさ」をテーマにした詩が、青少年赤十字作品コンクールで静岡県支部長賞に選ばれました。



フォトグラファー三山エリさんからのコメント

今回撮影させて頂いた玉川明日翔さん、とても元気で可愛い笑顔が印象的な女の子です。

いざ撮影を始めようと思ったら急に緊張したのか顔が最初はこわばっていました。しかし、大好きな馬と触れ合っているうちに自然に笑みがこぼれとても良い表情で馬に乗っていました。自分よりも大きな馬を華麗に乗りこなす明日翔さんはとても楽しそうでキラキラ輝いて見えました。そんな素敵な明日翔さんを撮影させて頂けたこと、とても嬉しく思います。
ぜひ沢山の方にこのポスターを見て頂きたいと思います。

■出版社カメラマンを経て独立。
ポートレート写真をメインに雑誌、カタログ、広告などで活動中。
2014年写真展「ダウン症 家族のまなざし——Shifting Perspectives」にて『ONE ——ここにいるよ』を展示。

■ダウン症は3月21日、自閉症は4月2日

3月21日は国連が定めた「世界ダウン症の日 (World Down Syndrome Day)」。
そして4月2日は、同じく国連が制定した「世界自閉症啓発デー (World Autism Awareness Day)」です。
全世界でそれぞれ、ダウン症と自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。

<http://www.worldautismawarenessday.jp/>

●注意事項——都合により、時間・演目が変更になる場合がありますのでご了承ください

●肖像権について
記録・広報等のため、イベントの写真撮影・録画・録音を行います。また、マスコミ等の取材が入る可能性もあります。日本ダウン症協会会報やホームページにイベント当日の写真等を掲載させていただく可能性がございますので、予めご了承ください。なお、ご来場の皆さまのプライバシーになるべく配慮するため、写真や動画のSNS等への掲載の際には十分にお気を付けください。

皆様のご支援・ご協力に心より感謝いたします。

■協賛——ぜんち共済株式会社／太陽生命保険株式会社／株式会社ジェイアイシー／東京赤羽ライオンズクラブ

■協力——映像：清水俊博／音響：鳴海詔一・田中大輔／世界ダウン症の日グローバルビデオイベント映像制作：常田高志／映像記録：高橋夏子
フォトグラファー：三山エリ／プログラムデザイン：向井一貞／ポスター制作：elements Ltd.

■後援——外務省／厚生労働省／文部科学省／東京都／豊島区／NHK／株式会社フジテレビジョン／朝日新聞社／産経新聞社／毎日新聞社／読売新聞社／社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団／社会福祉法人東京都社会福祉協議会／特定非営利活動法人東京都発達障害支援協会／全国手をつなぐ育成会連合会／社会福祉法人全国社会福祉協議会／社会福祉法人全国心身障害児福祉財団／東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会／公益財団法人スペシャルオリンピックス日本／一般社団法人日本人類遺伝学会／日本遺伝看護学会／日本遺伝カウンセリング学会／公益社団法人日本小児科医会／公益社団法人日本小児科学会／公益社団法人日本小児保健協会／公益社団法人日本助産師会／公益社団法人日本看護協会／一般社団法人日本難病・疾病団体協議会

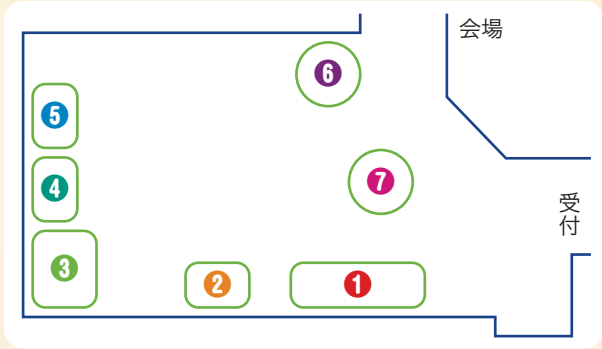
■感謝状授与

特定非営利活動法人アクセプションズ

■障がいのある人の社会的受容 (acceptance) 及び障がいの社会モデル (inclusion) を組み合わせてAcceptions (アクセプションズ) と命名。
広く一般市民に対して、ダウン症の一般の理解と普及を目的とした活動を多角的に推進する事業を行い、ダウン症をもった人々やその家族が差別なく健やかに暮らせる地域社会づくりに寄与することを目的とする。



■ロビーブース案内



① JDS

JDSの活動案内、ダウン症関連パンフレットのほか、JDSで発行しているminiブックやダウン症関連書籍などを販売しています。

② 東京都自閉症協会

③ NPO法人アクセプションズ

④ きょうだい支援の会 みんなのしあわせ・くろーばー

⑤ ダウン症のある難聴児者のグループ「青い船」

⑥ ハンドスタンプアートプロジェクト

⑦ Jammin

●ロビーブースでは、ダウン症のある画家いかわあきこさんの力強く幸福感に満ちた絵画作品を数点展示しています。

いかわあきこさん

■1970年京都・宇治市生まれ。2004年お地蔵さまをモチーフにした作品制作を始める。美しさに惹かれ好んで描く孔雀、桜や金魚、花火など鮮やかな色彩と繊細なタッチで注目を集める。
2017年1月、大丸創業300周年記念として、書家・金澤翔子さんとの展覧会「共に生きる展——みんなえがお そしてしあわせ」を開催。京都大丸の会場にて作品制作を来場者の前で行う。

2017 世界ダウン症の日 キックオフイベント 伝わるって、楽しい。



3月21日は国連制定「世界ダウン症の日」
<https://www.worlddownsyndromeday.org/>
<http://www.jdss.or.jp/321/>

主催：公益財団法人日本ダウン症協会

JDSアピール文

JDSでは、毎年、ダウン症のある人たちがより暮らしやすい社会の実現を目指して、JDSからのアピールを採択(発表)しています。

「マイ・ボイス マイ・コミュニティ」 My Voice, My Community

みなさん聞いてください

私たちの話を

私たちの気持ちを

私たちはみんなと

仲良くくらしたいです

私たちはみんなと

一緒にくらしたいです

私たちはみんなと

幸せにくらしたいです

3月21日は「世界ダウン症の日」World Down Syndrome Day
ダウン症候群は「21」番目の染色体が「3」本あることからこの日に定められました。



また、最初の報告者であるイギリスの医師・ダウン博士の名前から「ダウン症候群」(Down Syndrome)となりました。
☆アップ・ダウンの「ダウン」じゃないですよ☆

日時：2017年2月18日(土)

ロビー開場——12:00

13:00～16:00

場所：大正大学 8号館

PROGRAM

●

第1部

オープニング

アコーディオン演奏 「喜びの歌<ソロ>」 & 「All Of Me<デュオ>」

鶴飼友郎[北海道] with 田村賢太郎

司会挨拶

開会挨拶

日本ダウン症協会 代表理事 玉井邦夫

来賓からのご挨拶とご紹介

2017年世界ダウン症の日 啓発ポスター発表

感謝状授与

特定非営利活動法人アクセプションズ

本人発表

「レインボーブリッジ」

アッシュモア英玲奈[アメリカ] 通訳：龍門愛梨

JDSアピール文採択

●

休憩 20分

●

第2部

トークセッション

ダウン症のある人のきょうだいたちを迎えて

ファシリテーター：玉井邦夫

スペシャルコンサート

「君の空へ虹を」 SUPLIFE美保

「のぞみ」 ハルカ・ハミングバード

インターネット写真展「OYABAKA展」

by DS-okinawa & DS21.info との

コラボ映像をお楽しみください

「ギフト」 MIMO

エンディング

●

JDS

公益財団法人
日本ダウン症協会

www.jdss.or.jp

JDS 公益財団法人
日本ダウン症協会
www.jdss.or.jp

東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5階

Tel: 03-6907-1824 Fax: 03-6907-1825 E-mail: info@jdss.or.jp

みずほ福祉助成財団助成

2017年世界ダウン症の日キックオフ集
会にご参加いただきありがとうございます。
協会を代表してひとことごあいさつをさせて
いただきます。

昨年、世界ダウン症の日関連イベントを、
それまでの東京中心から、全国各地で展
開する活動へという願いを込めて、「キック
オフ集会」という形で開催しました。今年
のその2回目ということになります。「関連イ
ベント」の数も、少しずつ増えてきていると
思いますし、それぞれのイベントが、各地
の方たちの思いや、それを応援してくれる
方たちの熱意に支えられているのだと心強
く感じています。

今年は、秋に、初めての「日本ダウン症
会議」を開催する予定で、すでにメディアへ
の広報を始めました。このキックオフ集会

は、JDSにとっても日
本会議につながる息
の長い取り組みのス
タートという位置づけ
でいます。

昨年の障害者差別
解消法の施行で、国連の障害者権利条約
の批准から始まった障害者の権利保障を
めぐる一連の国内法改正は一段落しまし
た。しかし、これからがある意味で本当の
勝負所なのだと思います。まずは、ダウン
症のある人とその家族の暮らしを、ありの
ままに知ってもらうこと。それが原点である
と信じて、今年もキックオフ集会に臨みた
いと思います。



厚生労働省で行われた「日本ダウン
症会議（11月11・12日開催予定）」の
記者会見会場にて、あべけん太さん
と握手を交わす玉井邦夫代表理事

ご出演・事前の準備・後援・ご寄付、さま
ざまな形でこのイベントを支えてくださるす
べての方たちと、ご参加いただいた皆様に
感謝しながら、ごあいさつとさせていた
だきます。

公益財団法人日本ダウン症協会 (JDS)
代表理事 玉井邦夫

司会

笠井信輔 [フジテレビ アナウンサー]

またみなさんにお会いできる日が来るのを楽しみにしていました。
楽しいイベントにしたいと思ってます。
会場で見かけたら、気軽に声をかけてくださいね。

■1963年東京・世田谷生まれ。小中学校は東京・
町田。中学から映画マニア（新作映画年間130本
以上鑑賞）。早大卒業後フジテレビ入社以来“情報
畑”を歩き、現在は『とくダネ!』MC（月～金8:00
～、午前2時半起き18年目）。23年前で長男の
立会い出産が当時は大きな話題に。趣味はスキ
ー。ミュージカル、宝塚なども年間80本鑑賞。
著書『僕はしゃべるためにここ（被災地）に来た』
（新潮文庫）は、現地取材者である笠井さんがつ
づる“被災地取材・被災地体験本”で、印税は全額
義援金にしている。

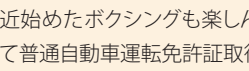


あべけん太 [会社員、タレント]

「ダウン症のイケメン」のご趣味は、カラオケや絵画、ご友人との
集まりです。
おふたりの楽しいかけあいも、お楽しみに！



■1987年東京・世田谷生まれ。世田谷区立小中
学校は普通学級。小学生の頃から漢字に興味を持
ち中3で漢字検定5級。18歳でフリースクール「楠の
木学園」、21歳で「区立就労支援センター」を経て、
22歳より「株式会社クレオ」入社、現在も契約社員
として勤務。24歳NHK Eテレ『バリバラ』初出演。
その後TBS『私の何がイケないの』など多くのバラ
エティ番組、ドラマにも出演、講演活動も行っ
ている。絵画は95歳の祖母と「二人展」開催、600
名以上来場。10年以上続けているレスリング、最
近始めたボクシングも楽しんでいる。20歳で試験場での学科試験55回目にし
て普通自動車運転免許証取得（ペーパードライバーだが更新している）。



第1部

オープニング

アコーディオン演奏

鶴飼友郎（うかい ともろう）さん

■1994年北海道・札幌生まれ。2才から2年
間、福祉療育支援施設へ通所。その後地域の
保育園・小中学校の特別支援学級、新篠津高
等養護学校では親元を離れ3年間の寄宿舎生
活。卒業後、チャレンジキャンパスさっぽろに
て2年間、もっと学びたい！もっと青春したい！
経験をし、現在は「NPO法人 手と手」にて福
祉的就労。
特技はカラオケで毎回、誰も知らない歌を選び（本人も知らないはず）さも十
八番かのように歌うこと。なぜか、演歌系が多い。



田村賢太郎 [指導・伴奏]

ボタンアコーディオン奏者。札幌を拠点に全国各地でライブ活動中。

本人発表

「レインボーブリッジ」

アッシュモア英玲奈（エレナ）さん

[ロサンゼルス在住]

■1987年3月21日神奈川県川崎市生まれ。
7か月でシドニーにて早期療育を受け、その
後特別支援学級を経て、成人向けのUCLA
自 立 支 援 ク ラ ス
「Pathway」でのスキ
ルを活かして一人暮ら
しも。現在はグループホームに住み、演劇、歌、ダン
スをするディプログラムに通う一方、2015年12月か
ら始まったテレビ番組A&E『Born This Way』で活躍し、
テレビ界のアカデミー賞とも称されるエミー賞授賞式に
列席（写真左）。趣味は歌、ダンス、和太鼓、詩を書くこと。
夢は黄色いオープンカーを運転すること。



第2部

トークセッション

「ダウン症のある人のきょうだいを迎えて」

ファシリテーター：玉井邦夫

ダウン症のあるきょうだいを持つ
おふたりとのトークセッション



協力：ケアラーアクションネットワーク
きょうだい支援の会みんなのしあわせ・くろーばー

スペシャルコンサート

①「君の空へ虹を」

作詞／作曲：SUPLIFE 美保

SUPLIFE 美保

■2013年に長女出産。2015年に次女出
産。次女はダウン症がある。Amebaプロ
グ『みほとひまりとかのんと』で発信中。

SUPLIFE（サブライフ）

■2007年7月男女ツインボーカル&DJ
兼ギターの3人のユニット「M2K」活動開
始。2008年ミニ・アルバム『Brand new world』はタワーレコードの予約、ウィー
クリー、ベストセラーの全チャートにて1位を獲得。その後、ユニット名を
「SUPLIFE」に変更。2009年300人収容ホールでのワンマンライブと同時に
リリースされた「君の空へ虹を」が、レコチョククラブ・うたダンスエレクトロニ
カ部門チャートにて初登場1位を獲得。2011年9月、「For a dreamer」がア
メリカンダブルダッチ世界大会で優勝した女子高中生チーム「DIANA」のテーマ
曲に。『とくダネ（フジテレビ系列）』や『しっとこ（JNN）』で流れる。



②「のぞみ」

作詞：岡村幸彦／作曲：樋口了一

編曲：本田優一郎

ハルカ・ハミングバード

2月18日お会いできる皆さんへ

大きな地球で生きる、小さな私たちの
毎日。一生懸命に生きる誰もが、涙の後
にたくさんの喜びを感じられる世界にな
ることを願って歌います。



■1987年熊本生まれ。2007年メジャーデビュー、2014年ソロデビューシン
グル『炎の花』はフジテレビ系『聖母・聖美物語』主題歌、「のぞみ」はカップリ
ング曲として収録。

●「のぞみ」を歌うハルカ・ハミングバードさんの背景のスクリーンでは、
DS-okinawaさんとDS21.infoさんによるコラボ企画 インターネット型
写真展「世界ダウン症の日2017 OYABAKA展」に集まった写真
たちが彩りを添えます。コラボ映像をお楽しみください。

「のぞみ」誕生の経緯

宇多田ヒカルさんのプロデューサーである三宅彰氏が、親交のあつ
た岡村幸彦氏（アイセイ薬局創業者）にご子息ののぞみくん（ご長男、
ダウン症がある）の話聞き、制作を決断。曲を聴いた多くの方た
ちより「親子の絆」「生まれ来る子供への責任」「命の尊さ」を強く思う
というメッセージが届けられています。

③「ギフト」

作詞・作曲：MIMO

MIMO（ミモ）

ダウン症の愛娘の7歳の誕生日プレゼン
トに作った曲「ギフト」は2012年世界ダウ
ン症の日のキャンペーンソング。「きみはキ
ラキラダイヤモンド」はNPO法人アクセ
ションズ主催のパディウォークのテーマソ
ングになっています。

■シンガーソングライター、音楽作家、認定音楽
コーチとして活動。全国でトーク&ライブや音楽
ワークショップを行っている。



世界ダウン症の日 2017

OYABAKA展

3月21日の世界ダウン症の日。
いたるところでイベントが開かれる
ようになりました。そんな中、遠方
にいる方や小さな離島のご家族も世界ダウン症の日を楽しみ、違つ
た形で参加できるネット型写真展を企画いたします。また、親ばか
的入り口からダウン症候群をとりあげ、当事者家族だけでなくたく
さんの方々にも身近に感じてもらえることを願っています。

「世界ダウン症の日2017 OYABAKA展」

<https://dsday2017.tumblr.com>

Facebook page——<https://www.facebook.com/DSoyabaka>

DS-okinawa

■福祉の入り口じゃなくて親ばかの入り口があってもいい
んじゃない？ から始まりました。一般人3名が運営します
プロジェクトチーム。出会うことがなかったであろう同士
が、Down Syndromeをキーワードに繋がるって面白い！
小さな沖縄だけで世界中と繋がる楽しいことを思いついたらいいな。

DS＝Down Syndrome + okinawa＝沖縄発信

障害＝不幸ではないこと

子どもたちに素晴らしい未来を

DS-okinawaのロゴマークは、ダウン症特有の1本多い21番目の染色体を表
しています。

DS21.info

■DS21.infoは世界中のダウン症に関するニュースや独
自の視点で日本の記事をお届けするブログメディアです。
運営は8歳のダウン症のある男の子のパパ。

